



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail [hofaru@asakuragawa.net](mailto:hofaru@asakuragawa.net)

## 平成 28 年度朝倉川育水フォーラム

# 定時総会開催

平成 28 年 6 月 4 日（土）、27 年度の定時総会がこども未来館 2 階のスタジオ A で開催されました。

27 年度事業報告、決算報告、役員選任、28 年度事業計画・予算案について討議可決されました。



また、第 1 回の 530 大会から 20 年間参加を続けている 23 団体、10 回以上参加の 13 団体、ピオトープや 530 大会などフォーラムの活動全般にご協力



頂いている 7 団体に永年のご尽力、ご支援に感謝状の贈呈がされました。

20 年以上続いてきたフォーラムの活動の中心となり参加していただいた企業や団体、学校のみなさま本当にありがとうございました。そして、これからも生き物の命溢れ、ホタル舞う朝倉川を守るためにご協力、ご援助よろしくお願



い致します。最後に 530 大会併催イベントの「朝倉川へのメッセージ」の優秀作品の表彰式が行われました。（3 頁に表彰作品掲載）

【永年活動団体】飽海町自治会、牛川若宮町自治会、西小鷹野自治会、東小鷹野 1・2 丁目自治会、朝倉川を守る会、多米街づくりの会、豊橋青色申告会、豊橋商工会議所女性会、豊橋青年会議所、井村屋製菓（株）シーズニングカンパニー、（株）経真、中部ガス（株）、中部電力（株）豊橋営業所、東海交通（株）、豊橋信用金庫、三菱レイヨン（株）豊橋事業所、ワルツ（株）、豊橋上下水道局、桜丘高等学校、桜丘中学校、多米小学校

【10 回以上参加団体】上地町自治会、東田西郷町自治会、東田町自治会、西脇 1 区自治会、東郷町 1 区自治会、東郷町 2 区自治会、仁連木町自治会、国際ソロプチミスト豊橋ポート、NPO 昴、ほの国百貨店、愛知森林管理事務所、東田小学校、青陵中学校

【パートナーシップ団体】日下建設（株）、大和ハウス工業（株）豊橋支店、谷山建設（株）、（株）ビルドサービス、530 運動環境協議会、豊橋東ライオンズクラブ、豊橋ローターアクトクラブ（敬称略）



## 第 2 部 ホタル観察会

第 2 部は、昨年に続き風木橋から松本橋下流の多自然型の川辺のホタル観察会が実施されました。当日は天気にも恵まれ、「朝倉川へのメッセージ」の受賞者のみなさんや会員の参加があり大盛況になりました。近年、ホタルの初見が早くホタルが見られるか心配されましたが、予想以上の数のホタルが見られ、参加者はホタルの光に感動し、手にとってオスとメスの違いを観察し、子どもの頃に見た光景をなつかしそうに話したりしながら、ほたるの乱舞に時の経つのを忘れるほどでした。







## 平成 28 年度 定時総会報告

28 年度総会が開催されました。(一面に関連記事) 今年度の活動内容の詳細です。

### 活動方針

「朝倉川流域ビジョン 2015」を作成致しました。新たなフォーラムの活動の指針になりますが、特別なことを始めるものではありません。フォーラムの会員をはじめ地域の方々の活動への理解とご協力でこれからの事業も進めていきます。自然環境を対象とする活動は一朝一夕に成果の出るものではありません。また、成果が出たから終わりというものでもありません。「継続は力なり」。続けていくということが大変重要なことと考えています

本年度も、数多くの事業を予定していますので宜しくお願いいたします。

ピオトープづくり事業	多米ピオトープ周辺整備、管理棟整備、管理用倉庫の設置 炭焼き窯の整備とピザ窯の常設	
里山づくり事業	里山エリアの自然を色々な方々に親しんでいただくために、多米ピオトープも含んだエリアの周回性を促す案内表示の設置	
朝倉川清掃事業	朝倉川を見つめる活動	
水辺の緑の回廊事業	県、市との協力体制のもと川縁への新たな企画をし、次なる形での事業を模索していく	
調査研究事業	“「朝倉川流域ビジョン 2015」子どもたちの体験を持続可能なチカラに” を発刊	
ホタル飼育ネットワーク事業	飼育ボランティアや小中学校と連携をとり、ホタルの飼育観察活動を実施する 桜丘生物部とのホタル飼育の研究	
PR 啓発事業	行政・NPO を中心とした外部視察の受け入れを行う	



## 第20回530大会開催

4月9日(土) 第20回530大会が開催されました。

参加人数は2100人超。67団体(市民団体11、学校7、行政6、企業24、自治会19) 回収ゴミは1.8トン(昨年2.45トン)その他にタイヤ5、テレビ1台、消火器2、ガスコンロ1、座イス5ありました。



<開会式>

満開の桜のもとで川の中までゴミ拾いをしている参加者姿もたくさん見られました。拾ったゴミの量は年々少なくなりました。継続してゴミを拾うことで子どもたちは、自然にゴミが拾えるようになり、大人がゴミを捨てることも減りました。意識の向上になっているのだと思います。

豊橋をゴミのない美しい街として誇り、朝倉川に子どもたちが水遊びする姿が近い将来見られるようになるのでは…



来年もたくさんの皆様ご参加ください。

●次回は2017年4月15日(土) 予定

# 朝倉川へのメッセージ

優秀作品発表

昨年に引き続き530大会の併催イベントとして、朝倉川への思いを1枚のハガキに絵や写真やイラストで描いて応募していただいたところ、今年は372点(昨年458点)もの作品が寄せられました。その中から最優秀賞、優秀賞に選ばれた10作品を紹介します。



永村 南湖



伊藤美果



河合万由子



請井萌香



河合仁実



←石渡愛乃

鈴木千裕→



←佐野天羅

山口隼汰→



藤田結菜

## ピオトーフ日誌



作業



ピザを焼く



田植え



森であそぶ↑ →



流しそうめん



→自然観察会



自然環境は多くの人たちに支えられながら着実に良い方向に向かっているという「感覚」があると同時に、改めて「自然環境と人間社会は、切っても切り離せない関係にある」という想いがさらに強くなってきました。そんな中、ここ数年、いくつかの気になるキーワードが頭の中に引っかかって来るようになってきました。簡単、便利、誰の責任？、不寛容社会・・・etc

私たちが、今回アクションプランの一つに掲げた「絶滅危惧種川ガキの再生」は、そんな、社会への問題提起のひとつなのだと思います。

世の中には、「両立しない難しい問題」は至る所にあります。だからといって、その問題に対して逃げてしまったりすると、もっとうまくいかない状態になってしまうことばかりなのかもしれません。

日本語には、良い塩梅（あんばい）という言葉があります。これは、一つ一つのことをきっちりすることにとらわれ過ぎずに、そこに関わる人たちがいる意味の落とし所を探りながら、納得して進んでいく・・・

これは、答えの難しい自然環境というテーマだからこそ、「良い塩梅を探り続けながら、愚直に続けていく・・・」ことを大切にしていきたいものです。

## 新流域ビジョン

「朝倉川流域ビジョン 2005」  
発表から 10 年・・・、次なる  
10 年を見据えていくために  
「朝倉川流域ビジョン 2015」  
～朝倉川とともに・・・



子どもたちの体験を持続可能なチカラに～  
を発行させていただきました。

私たち、朝倉川育水フォーラムとして活動していきながら、「川を・・・」そして、「水を・・・」通じて見えてくる様々な想いを一つの形にさせていただきました。

<購入ご希望の方は1冊1000円>

<HPからPDF形式でダウンロードできます>

会員大・大募集中

個人 1口 1,000円

企業・団体 1口 6,000円



会費納入のお願い

ご案内が遅くなり申し訳ありません。

28年度の会費納入の振込み用紙を同封させていただきました。直接事務局までお持ちいただいても結構です。



\*\*\* これからの予定 \*\*\*

7月24日(日) 朝倉川探検隊(終了)



8月6日(土) ビオトープ作業

以降:9月3日(土)

\*ロータクトさん協働

10月1日(土)

11月5日(土) 収穫祭

12月3日(土)

11月5日(土) 里山・ビオトープ収穫祭

11月12日(土) 第14回植樹メンテナンス大会  
川と海のクリーン大作戦



\* 全てのお申込み・お問い合わせは \*

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>

E-mail [hotaru@asakuragawa.net](mailto:hotaru@asakuragawa.net)